

令和2年度（2020年度）行政評価シート【個表】

令和 2 年 8 月 6 日

評価対象事業		評価者	契約検査課担当課長 平井 豊一	
総務-14	実施事業	検査事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課 契約検査課
			<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課
総合計画上の位置付け	分野	行財政運営	施策の方針	行財政運営

1 事業の目的

2 令和元年度(2019年度)に実施した事業の概要

対象	事業者(工事等受注者)	・工事担当課の依頼により、工事目的物又は委託業務の成果物が設計図書に定められた出来形や品質等を満足しているか給付の確認を行うとともに、検査時の指導を通じて工事等の適正な施工の確保と技術水準の向上を図った。 ・工事について、中間技術検査や随時検査(抜き打ち検査)を行い、監視体制の強化を図った。
意図	工事目的物等が設計図書に定められた出来形や品質等を満足しているか、給付の確認をするため。	
効果	公共工事等の質の向上を図る。	

3 事業費等基礎データ

データ区分	30年度(2018年度)決算	01年度(2019年度)決算	データ区分	02年度(2020年度)当初予算	備考
人口等のデータ	人口	176,308人	人口	176,608人	・各年3月31日(住民基本台帳)
	世帯数	81,763世帯	世帯数	83,058世帯	
	事業の対象者数			事業の対象者数	
運営資源状況	決算値(千円)	61	70	当初予算(千円)	91
	国県支出金			国県支出金	
	地方債			地方債	
	その他			その他	
	一般財源	61	70	一般財源	91
	人員配置数	3.5	3.5	人員配置数	2.5
			会計年度任用職員配置数	0.0	
事業経費運営	人件費(千円)	26,741	27,564	人件費(千円)	19,650
	総事業費(千円)	26,802	27,634	総事業費(千円)	19,741
	市民1人当りの経費(円)	152	157	市民1人当りの経費(円)	112
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)	

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効率性	事業費に削減余地はないか	1. ある	
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない	
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、ニーズに応じて実施する事業ではない	
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない	
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である	
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している	
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない	
		△-9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、協働はなじまない	
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	協働実施済の場合のパートナー	
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒ <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容
			事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	公共工事等の質の向上を図るための検査等に要する経費であり、現状の予算規模の範囲で対応していく。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	引き続き、検査等により公共工事等の質の向上に努める。		

令和元年度(2019年度)事業実施にあつた課題(前年度未解決の事項を含む)	受注者の技術力等を評価する制度として平成30年度(2018年度)より実施している工事に附属する委託業務の成績評定について検証が求められている。	
課題解決のために行った令和元年度(2019年度)の取組	評定者(調査員や検査員)へ評価項目や配点などについての意見聴取を開始した。	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	事業を開始した初年度で、まだサンプル数が少いため。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	中間技術検査の有無								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	秦野市	伊勢原市	寒川町	二宮町
他市実績	○	×	×	○	○	×	○	×	×

比較事項	工事に附属する委託業務の成績評定								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	秦野市	伊勢原市	寒川町	二宮町
他市実績	△	△	△	○	×	×	×	△	×

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	
----------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	単位	指標の傾向		備考				
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	
-----------------------	--